

第65回
印度学宗教学会学術大会

日程

2024（令和6）年5月25日（土）・26日（日）

会場：東北大学

文学部棟3階311教室

印度学宗教学会事務局
〒980-8576 仙台市青葉区川内27-1
東北大学大学院文学研究科
インド学研究室，宗教学研究室内
Tel(Fax): 022-795-6025(3587) [インド学]
Tel & Fax : 022-795-6022 [宗教学]
E-mail: indoreligio@gmail.com

第1日 5月25日(土)

学会受付(9:00～)：文学部棟3階311教室前

□ 開会の挨拶(10:00)

印度学宗教学会会長 木村 敏明

□ 研究発表(10:10～11:50)

1. 当代儀式魔術の合理化：長尾豊の試み 崔 瑜娜 (東北大学)
2. 宗教学説史における宗教現象学の位置づけ 久保 大生 (東北大学)
3. イスラームに改宗した日本人の適応戦略
Astri Fatima Ramadina (東北大学)
4. イスラームにおける権威の構造 澤井 真(天理大学おやさと研究所)
5. カマラシーラによる清弁「他不生論証」の論評について 小林 守 (札幌大学)

□ 昼休み(11:50～14:00)

□ 理事会(12:00～12:50) 315 教室

□ 評議員会(12:50～13:40) 315 教室

□ 研究発表(14:00～16:30)

6. プロレタリア文学にみる死生観 蔣 如馳 (東北大学)
7. 「異界駅」—ネットロアの再検討— 堀田 直暉 (東北大学)
8. 後期高齢者の死生観についての研究—仙台市介護施設の利用者を例にして
高 瑩 (東北大学)
9. 地域における宗教民俗文化の観光地とテーマパーク概念との適合性を探る—中国重慶市豊都鬼城を例に
任 宇航 (東北大学)
10. 名取の熊野神社所蔵資料にみる社格制度の余波とバナキュラーな営み
鳥居 建己 (名取市教育委員会)
11. 「秘密集会」系の抗毒術 菊谷 竜太 (高野山大学)
12. 岸本能武太同志社時代の日記をめぐって 高橋 原 (東北大学)

□ 総会(16:30～17:30)：311 教室

□ 懇親会(18:00～20:00)：川内南キャンパス文系食堂

第2日 5月26日(日)

学会受付(9:00~):文学部棟3階311教室前

□ 研究発表(10:00~12:30)

1. 占いにおける娯楽的機能と不安解消的機能 仲地 紀迪 (東北大学)
2. 新潟県佐渡島における祭礼と芸能の民俗 本間 晴人 (東北大学)
3. 秩父三十四観音霊場を例として—観音霊場の死者供養 王 伊寧 (東北大学)
4. 正教会司祭と未信徒子孫の〈駆け引き〉——野崎共同墓地の事例を通して
佐崎 愛 (東北大学)
5. Vyavahārabhāṣya 第1~4章における滞在場所の関連用語について
藤本 有美(宮城県仙台二華高等学校)
6. アイヌ熊説話にみられる2つの「交換」——儀礼との対応に着目して
馬場 裕美 (東北大学)
7. スピリチュアリティと認知行動的セルフモニタリング 山崎 洋史 (東北大学)

□ 昼休み (12:30~13:30)

□ 研究発表(13:30~16:00)

8. *sGron ma bshihi fī kā* の研究—著者をめぐる諸問題について— 渡辺 亮 (東北大学)
9. 仏教社会福祉における提供者の精神的負担—「自死・自殺に向き合う僧侶の会」会員を事例に
正木 風花 (東北大学)
10. 新型コロナウイルス感染症流行下における仏教寺院の社会貢献活動—その動機を中心に
糞 熙雁 (東北大学)
11. 災害医療現場における医療従事者と臨床宗教師の協働について 川崎 磨美(東北大学)
12. 天理教の“講から教会へ”再考 澤井 治郎 (天理大学)
13. Kashg□: 133a4 *vidyanti* 笠松 直 (仙台高等専門学校)
14. 日蓮にみる存在論と救済論—華嚴・密教批判を視野に入れて— 間宮 啓壬(身延山大学)

□ 閉会の挨拶(16:00-16:10)

大会会場案内

- ・ JR 仙台駅から地下鉄東西線へ乗り換え後、川内駅下車（地下鉄仙台駅より約 6 分）
- ・ 川内駅下車後、川内南キャンパスへ徒歩で約 5 分

川内南キャンパス地図



クローク・休憩室：337教室